

渡辺利夫会長が 瑞宝中綬章を受章

令和3（2021）年秋の叙勲において、（勲）オイスカの渡辺利夫会長が瑞宝中綬章を受章しました。

渡辺会長は1939（昭和14年）生まれの82歳。山梨県甲府市出身。慶應義塾大学経済学部を卒業、同大学院経済学研究科修了、経済学博士。筑波大学教授、東京工業大学教授を経て、2000年に拓殖大学に奉職。国際開発学部の新設に尽力し学部長、学長、総長、学事顧問を経て現在、顧問。その間、外務省国際協力有識者会議議長や日本学術会議会員、アジア政経学会理事長などの公職を歴任、わが国のODA施策に貢献するとともに、50年以上にわたり無数の、そして多様な学生と交わり、後進の指導にあたりました。

昨年末に催された叙勲祝賀会で渡辺会長は「叙勲は私という個人に与えられたものだとは、まったく考えていない。拓殖大学という由緒正しき大学に籍を置かせていただき、学部長とか学長とか教育上の



渡辺利夫会長

職責を長い時間担わせてもらった。おめでとうと言われるのは本当に嬉しいが、私が感謝しなければならぬのはすべて拓殖大学に対してだ」と、大学関係者に心からの謝意を述べました。

オイスカの会長には拓殖大学学事顧問時代の17年6月に就任。以来、会長としての業務とともに、執筆や講演活動などに精力的に取り組んでいます。

オイスカ香港総局 石見康雄事務局長が 在外公館長表彰を受賞

1月6日、オイスカ香港総局の石見康雄事務局長が在外公館長表彰を受け、岡田健一在香港日本国総領事（大使）より、表彰状を授与されました。同表彰は、日本と諸外国・地域との相互理解や友好親善の促進に寄与した個人および団体に対して当該国の日本大